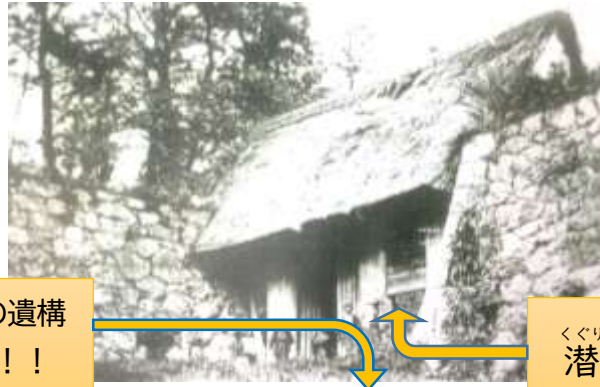


今日は、松坂城跡の
発掘調査についてです！



【松坂城跡 裏門跡の発掘調査】

松阪市は、国指定史跡松坂城跡の史跡整備にもなう発掘調査を行っています。今回は、「裏門跡」とその周辺を発掘調査しました。「裏門」とは、搦手(城の裏口)からの敵の侵入を防ぎ、城の中心となる二ノ丸・本丸などを守る防御施設です。建てられた当初は、瓦葺二階建ての櫓門でしたが、江戸時代には二階部分が壊れたため、右の写真のように、二階はなくなり茅葺屋根に変わっています。



排水溝の遺構
を確認！！

くぐりと
潜戸

明治5年に撮影された裏門の写真(松阪市所蔵)

調査でわかったこと

●裏門には、排水溝の遺構が地下に設けられていたことを確認しました。溝の底には平瓦が並べて敷いてありました。その両側には、角ばった石を積み上げた石積(側面の壁)がありました。また、排水溝は潜戸(小さい扉)の地下につくられていたことが確認できました。

●裏門のとなりに番所(役人が城に出入りする者を監視する建物)の礎石(建物の基礎になる柱などを支える石)の一部を確認しました。その位置は、明治初期に作成された絵図とも一致します。番所の礎石の大部分は、明治以降に掘削されたゴミ穴によって失われましたが、一部を確認できました。そこは、番所の隅と庇(雨や日差しから守る小さな屋根のようなもの)の部分です。この部分の礎石は、上の面が平らになっていることから、この上に「根太」(床下にある柱を支えるもの)を置き、柱をたてたと考えられます。

●ゴミ穴の底からは、古墳時代の土器(台付甕)が出土しました。このことから、松坂城跡のある場所は、古墳時代にも人々が暮らしていたことが確認できました。

発掘調査をしている時には、現場を公開しています。松坂城跡にお越しの際に発掘調査をしていたら、ぜひご覧ください。



裏門潜戸の下
(底に平瓦を敷いた排水溝)

文化財センターの紹介 8 【嬉野整理所】

文化財センターの施設の一つに、嬉野整理所があります。この施設は、現在の嬉野中学校の近くにあります。市町合併以前は嬉野町埋蔵文化財センターと呼ばれていました。平成17年1月の新しい松阪市発足にともない、市役所内の他の機関と同様、重複する組織の整理がおこなわれました。

合併前の松阪市にも、松阪市文化財センターがあったため、機能の集約が行われ、埋蔵文化財の全体を取りまとめる機能を文化財センターに置き、整理作業と収蔵機能を嬉野整理所に置くこととしました。

現在では、文化財センターの発掘調査で出土した土器や瓦類を、「洗う」、「接合する」、「図面を描く」、「写真を撮る」等の業務をおこなう場所となっており、職員が常駐しています。



嬉野整理所の様子



土器を接合する作業の様子

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物

【はにわ館】入館料 110円 (特別展開催中は 200円) 18歳以下無料 開館時間は 9:00~17:00 入館は 16:30 まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」

文化財センターの情報はこちら →



第2展示室 特別展 「松坂城下町の人々の暮らし」 12/3(日)まで

【ギャラリー】入場無料

●1~3G 「景観絵画展」 ~わたしの好きなまつさかの風景~ 12/2(土)・12/3(日) 9時~16時 ※最終日は15時まで

●2・3G 第30回 松阪工業高等学校 繊維デザイン科卒業制作展 12/7(木)~12/14(木) 9時~17時

※最終日は12時まで

●1G 2023年度 平和教育展 12/9(土)・12/10(日) 10時~16時 ※最終日は15時まで

★はにわ館・歴史民俗資料館 松坂城企画展コラボ企画★ 『2館を見学してオリジナルシールをもらおう』

両館の展示を見学いただいた方には、両館オリジナルシールをプレゼントします！！

1つ目の館で引換券を受け取って、2つ目の館で引換券を渡してね！

どちらの館からまわっても同じプレゼントです！12月3日(日)までとなります

< 12月の休館日は 4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月) 12/29(金)~1/3(水)は年末年始休館 >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330 【HP】 <https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>